つロンレポート No. 448

日本共産党区議会議員 おぐり智恵子の 議員活動報告

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
ＨＰアドレス　http://www.jcpchuo-kugidan.jp/

コロナ対策の強化など
８７６項目の予算要望書を提出

日本でもオミクロン株の感染が急拡大する中、区民の命と健康を守る区政の役割がますます重要となっています。

日本共産党区議団は、12月27日、山本泰人中央区長に、区民のみなさんから寄せられている切実な要求や、日本共産党の政策的提案とあわせて、８７６項目の「２０２２年度中央区予算編成に関する要望書」を提出しました。

予算要望書を提出する共産党区議団
写真左から:山本泰人区長、おぐり智恵子・奥村あきこ区議　（2021年12月27日）

社会保障予算は削り 軍事費は過去最高を更新

岸田文雄政権として最初の当初予算となる２０２２年度政府予算案が12月24日閣議決定されました。

一般会計で１０７兆円と過去最大規模ですが、莫大な税金を投入しながら、新型コロナウイルスの感染拡大に対応する医療機関や暮らしへの支援は不十分で、社会保障予算は高齢化による自然増を削減します。軍事費は過去最高を更新する５・４兆円を計上するなど、岸田政権の新しい危険を浮き彫りにしています。

「稼ぐ東京」をつくる 大型開発優先の都政

小池都政は、地域医療を後退させる都立・公社病院の独立行政法人化を推進しています。その一方、カジノを中核とするＩＲ（統合型リゾート）誘致、「国際競争に勝ち抜く」「稼ぐ東京」をつくることを主眼にした築地市場跡地を含む臨海地域の開発を進める「東京ベイまちづくり戦略」や、外かく環状道路などの大型道路建設を進めるなど、区民・都民の要求とかけはなれた大規模開発優先の都政を進めています。

「公助」の力を発揮して

中央区政には、こうした国や都の悪政から区民生活を守る「防波堤」の役割をしっかり果たし、今こそ「公助」の力を最大限発揮することが求められます。

日本共産党区議団は、区長に要望書を手渡し、区民要求を積極的に施策に取り入れて予算化するよう要請しました。

東京都都市整備局HPより

「予算要望書」全文は日本共産党区議団ＨＰに掲載中……▼

2022年度予算編成に向けた重点要望（抜粋）

新型コロナ対策

★オミクロン株の感染が拡大し、ワクチン接種後の「ブレークスルー感染」が起きている中、ワクチンの追加接種を前倒しして安全にすすめるとともに、「いつでも、誰でも、無料で」受けられるＰＣＲなどの検査を大規模に行うこと。（※参照）

★「第６波」への備えとして、コロナ病床の拡充、臨時の医療施設の増設、往診・訪問看護の体制強化など、臨時の医療体制を整備すること。

生活・営業支援

★住民税非課税世帯への臨時特別給付金は対象者が狭いため、コロナ危機で収入が減った家計への支援として、１人10万円を基本に「暮らし応援給付金」を支給するよう国に求めること。

★国や東京都の支援対象外となる事業者でも利用できる支援金や給付金、区独自の家賃補助制度を実施すること。

子育て・教育

★児童手当の18歳までの支給、児童扶養手当、就学援助の額と対象の拡大、18歳までの医療費無料化を実施すること。

★学童保育の待機児を「プレディ」で解消せずに、児童館を増設して学童クラブを実施すること。

★学校給食の無償化をすすめること。

★タブレット利用で、練習問題の結果や日々の生活などが「学習ログ」としてクラウド上に蓄積され、子どもの個人情報が教育産業に流出することを防ぐ有効な手立てをとること。

★特別支援教室の指導期間を原則１年にする都の方針の撤回を求め、継続して支援が受けられる体制をつくること。

防災・環境・まちづくり

★ゼロカーボンシティー中央区宣言に基づき、２０３０年度までのＣＯ２排出量を50～60％削減する目標に引き上げること。

★ＣＯ２排出量を着実に減らしていくため、公共施設や市街地再開発事業でＺＥＨ（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）・ＺＥＢ（ネット・ゼロ・エネルギービル）を強力にすすめること。

1月10日 新成人のつどい

会場前で、お祝いのメッセージと「憲法改悪を許さない全国署名」への協力を呼びかける宣伝が行なわれました。

来年は20歳のつどい

今年4月に改正民法により成年年齢が20歳から18歳に引き下げられますが、中央区の式典は来年から「20歳（はたち）のつどい」と名称を変えて、これまで同様20歳を対象に行うことになっています。

（※）東京都PCR等検査無料化事業

東京都は無症状の方を対象にしたPCR等検査無料化事業を1月31日までの予定で実施中

中央区内では下記の３店舗です

●ウエルシア薬局東京スクエアガーデン店
　京橋３-１-１

●ウエルシア薬局日本橋１号店・日本橋駅前店
　日本橋２-１-１０柳屋ビル１階・Ｂ１

詳しくは専用コールセンターまで

☎050-3184-1331（9～19時 土日祝日含む）

おぐり智恵子のブログ「マロンレポート」▼
ほぼ毎日更新中

なんでも生活相談
3546-5563（区議団控え室）
無料 3551-6820（中央地区委員会）
法律相談
毎月第３火曜日３時から
要予約　連絡先は同上